

## 8. トルコギキョウのロゼット化防止に有効な 種子低温処理後の育苗夜温

### 1. 背景とねらい

トルコギキョウの吸水種子の低温処理（以下、種子低温処理）は、低コストでロゼット化を防止できる有効な方法である。しかし、種子低温処理を行っても、その後の育苗夜温が高いとロゼット化する。そこで、種子低温処理後の育苗中に遭遇する夜温の違いがロゼット化に及ぼす影響を明らかにする。

### 2. 成果の内容

- 1) ロゼット株率は、種子低温処理を行うことにより無処理に比べて著しく低下し、育苗温度がなりゆきの温度（平均最高気温 34℃、平均最低気温 24℃）、36/28℃（昼温 7~19 時/夜温 19~7 時、以下同様）、36/25℃および 36/22℃では、ほとんどロゼット株が発生しない（図 1）。
- 2) 高所ロゼット株率と未開花株率は、種子低温処理後の育苗温度が 36/28℃、36/25℃および 36/22℃では夜温が高いほど高くなる。
- 3) 種子低温処理区の到花日数は、育苗温度が最も高い 36/31℃で最も多くなり、36/22℃で最も少なくなる（表 1）。
- 4) 夜温が高い区ほど切り花長は短くなり、第 1 花節位は高くなる。切り花重と有効小花数には育苗温度による有意な差はない。
- 5) 以上の結果から、種子低温処理後、高昼温条件下においても夜温 25℃以下で育苗することによりロゼット化をほぼ防止できる。

### 3. 普及上の留意点

- 1) 種子低温処理は、水中に浸漬した種子を 10℃の暗黒条件で 5 週間処理する。
- 2) 8 月下旬定植作型（12 月開花）で検討し、定植 60 日後に草丈 5cm 以下をロゼット株、翌年の 3 月 31 日までに節間伸長の停止が見られた株を高所ロゼット株および 4 輪開花しなかった株を未開花株として判断した結果である。
- 3) 冷房育苗や夜冷育苗を行う場合でも種子低温処理を併用することで夜温を従来の 15~18℃程度から 22℃まで上げてロゼット化させることなく切り花生産が可能になる。

（花き栽培研究部）

#### 4. 具体的データ

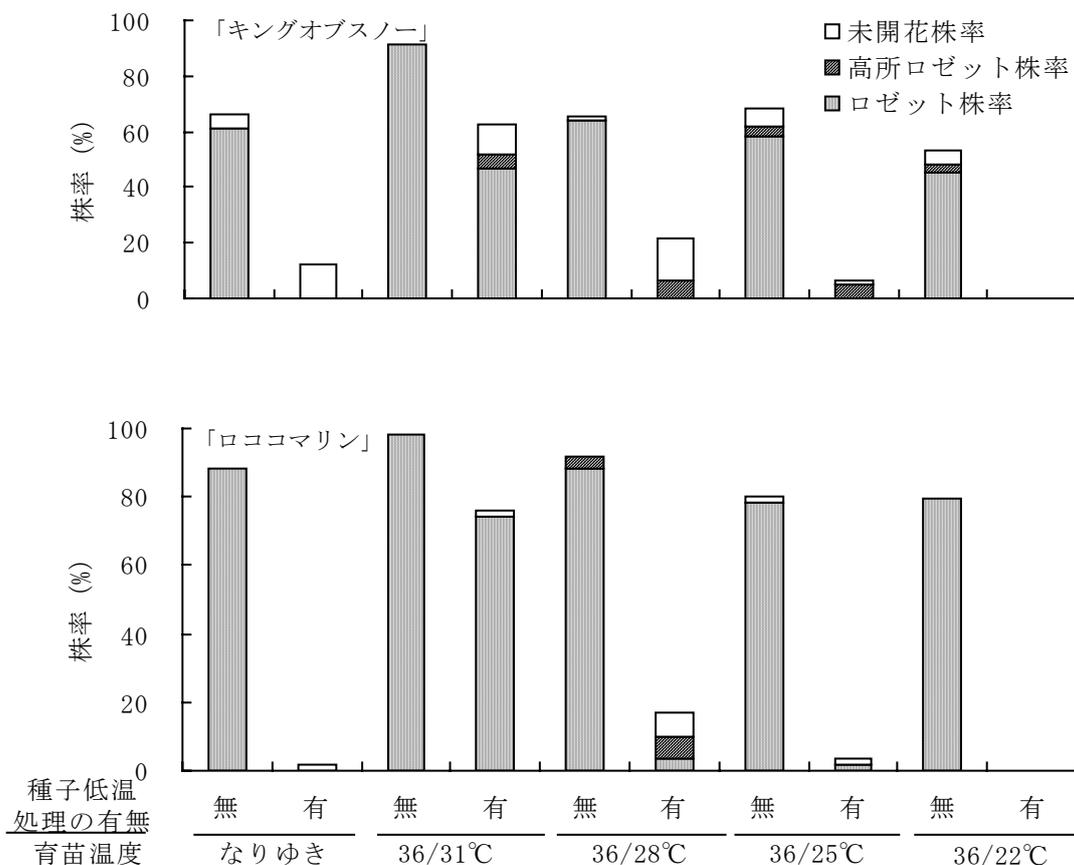


図1 ロゼット化に及ぼす種子低温処理後の育苗温度の影響

表1 到花日数と切り花品質に及ぼす種子低温処理後の育苗温度の影響

| 供試品種       | 育苗温度      | 到花日数               | 切り花長 (cm) | 切り花重 (g) | 第1花節位  | 有効小花数 <sup>2</sup> |
|------------|-----------|--------------------|-----------|----------|--------|--------------------|
| 「キングオブスノー」 | なりゆき (対照) | 121 b <sup>y</sup> | 62.9 c    | 85.6 a   | 6.1 b  | 9.9 a              |
|            | 36/31°C   | 147 c              | 50.6 a    | 87.3 a   | 7.7 c  | 9.2 a              |
|            | 36/28°C   | 120 b              | 57.0 b    | 80.0 a   | 6.0 b  | 8.8 a              |
|            | 36/25°C   | 120 b              | 61.7 c    | 84.6 a   | 5.8 a  | 9.0 a              |
|            | 36/22°C   | 108 a              | 67.0 d    | 86.0 a   | 5.3 a  | 10.4 a             |
| 「ロココマリン」   | なりゆき (対照) | 118 ab             | 77.2 b    | 62.6 a   | 7.1 ab | 6.9 a              |
|            | 36/31°C   | 168 d              | 64.9 a    | 68.0 a   | 10.1 c | 6.4 a              |
|            | 36/28°C   | 127 c              | 69.4 a    | 64.7 a   | 7.5 b  | 6.7 a              |
|            | 36/25°C   | 122 bc             | 75.3 b    | 66.5 a   | 7.1 ab | 6.8 a              |
|            | 36/22°C   | 112 a              | 85.6 c    | 65.2 a   | 6.8 a  | 7.4 a              |

<sup>2</sup>開花輪数と1.5cm以上に発達したつぼみの和

<sup>y</sup>同一品種において同一カラム内の異なる英小文字間にはTukey-Kramerの多重検定により5%水準で有意な差が存在する(「キングオブスノー」*n* =23~59, 「ロココマリン」*n* =19~59)